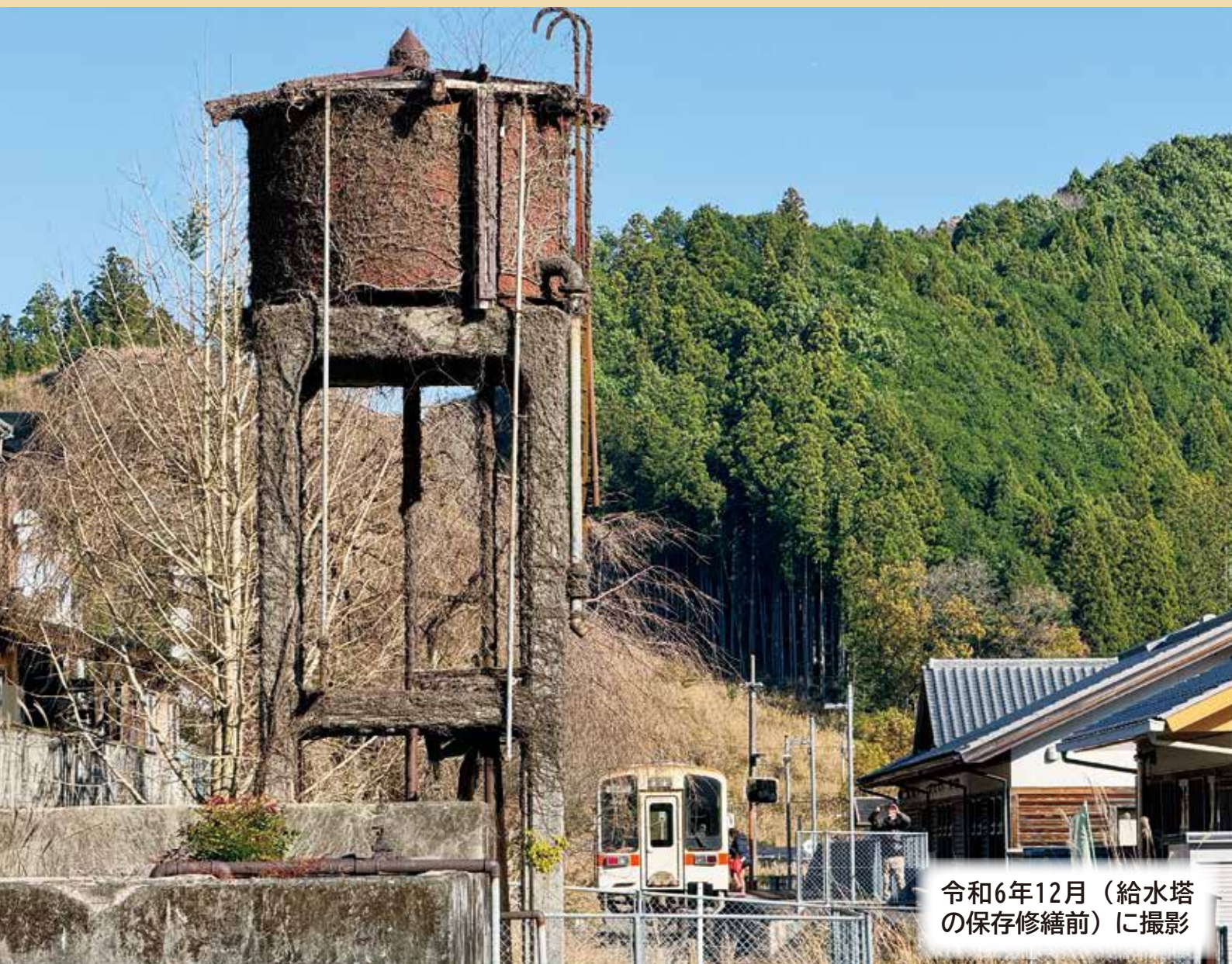


# つ市議会だより

第 79 号

令和7年12月1日

令和7年第3回津市議会定例会……………	2
議決結果一覧表……………	13



令和6年12月（給水塔の保存修繕前）に撮影

## おき つ 「旧国鉄名松線 伊勢奥津駅給水塔」

伊勢奥津駅（美杉地域）の給水塔は、昭和10年の名松線全線開業時に蒸気機関車用の給水施設として建設され、ディーゼル機関車が導入された後もそのままの姿で残されました。文化庁から「国土の歴史的景観に寄与するもの」との評価を受け、令和6年12月3日には国の登録有形文化財建造物に登録されました。名松線は令和7年12月5日に全線開業90周年を迎えます。





# 令和7年第3回津市議会定例会

令和7年第3回定例会が、8月25日から9月25日までの32日間、開催されました。



開会日の様子

## 議案質疑 一般質問

今期定例会では、9月1日から4日までの4日間にわたり質疑・質問を行いましたので、その主な内容をご紹介します。各議員の発言時間は、一人一律60分以内で、問答の項目は、質疑・質問の中から各議員が選んだものを掲載しています。

### 会派代表質問

- 3ページ……田中 勝博（一津会）、滝 勝弘（日本共産党津市議団）  
4ページ……坂井田 茂（津教育未来）、保田 勝平（津和会）  
5ページ……長谷川 植（未来開拓）、福田 慶一（市民の声）  
6ページ……青山 昇武（公明党議員団）、中田 耕平（津市創成）  
7ページ……岩脇 圭一（津みらい）、桂 三発（一期一会）  
8ページ……八太 正年（自由民主党市議団）、田矢 修介（希望の風）

### 個人質問

- 9ページ……伊藤 哲也、青木 秀晃  
10ページ……藤田 定彦、小島 晴美  
11ページ……柏木はるみ、佐藤 有毅  
12ページ……堀口 順也、佐藤 知子

### 会派の構成

#### 津みらい

石川 禎紀 伊藤 哲也  
藤田 定彦 ☆柏木はるみ  
田中 千福 岩脇 圭一  
吉田 博康 ◎ 佐藤 有毅

#### 津和会

佐藤 知子 ◎ 保田 勝平  
☆青木 秀晃 川口 和雄  
辻 美津子 倉田 寛次

#### 津市創成

☆中田 耕平 ◎ 吉川 一正  
山路小百合 小野 欽市

#### 公明党議員団

堀口 順也 安積むつみ  
☆小島 晴美 ◎ 青山 昇武

#### 日本共産党津市議団

◎☆滝 勝弘

#### 一期一会

◎☆桂 三発

#### 津市民の会

◎ 渡辺 晃一

#### 一津会

◎ 田中 勝博

#### 津教育未来

◎ 坂井田 茂

#### 未来開拓

◎ 長谷川 植

#### 市民の声

◎ 福田 慶一

#### 希望の風

◎ 田矢 修介

#### 自由民主党市議団

◎ 八太 正年

#### 津・無所属

◎ 中野 裕子

◎代表者 ☆議会だより編集委員  
令和7年第3回定例会時点



## 問 岩田池公園及び千歳山の整備の計画状況はどうなっているのか

岩田池公園及び千歳山は市街地に残された貴重な資源であり、その資源を有効に活用することにより、交流人口、移住人口の創出にも繋がるものと考えます。重点課題として「防災・減災まちづくり」が掲げられ、また、「地方創生2.0」に資する地域資源を活かしたまちなか形成も挙げられている。千歳山の整備の計画状況は、どのようなになっているのか質問します。

## 答 当時の面影を思い起こすことができるような整備に取り組む

岩田池公園は自然と触れ合うことのできる公園としての整備を進めている。現在、岩田池の堤体を利用している市道千歳ヶ丘団地1号線を園路として7mに拡幅整備するため、令和3年度から工事用仮設道路の整備に着手しており、この園路は千歳山へのアプローチとしても利用されることになる。千歳山は、川喜田半泥子が過ごした往時を感じられる歴史的な工作物などを生かし、市街地に残された貴重な自然を保全する整備が有用と考えることから、千歳文庫を眺めることで当時の面影を思い起こすことができるよう、樹木整理や遊歩道整備、トイレや駐車場の整備に取り組んでいく。

### その他の質疑・質問

- 津駅周辺基盤整備
- 近隣自治体との連携
- 民間企業との連携
- 農林水産物の販路拡大事業

岩田池の堤体を利用している市道を園路として拡幅整備するための工事用仮設道路



## 問 物価高の中で、中小企業への直接支援の必要性をどう考えるか

物価高の中で、中小企業支援の強化で賃金引き上げを、という要求が高まっている。幾つかの自治体で直接支援・賃上げ支援や上乗せ等の制度がスタートしている。津市は間接支援はするが直接支援は考えないというが、それでよいのか。

景気が回復したら賃金を引き上げればよいという「先送り論」では、いつ賃金アップができるか分からないと考えるが、津市はどう考えるか。

## 答 国・県の動きを見ながら、可能な支援を検討していく

市としては、長引く物価高騰の中、企業が売上げを伸ばし体力をつけ、それを原資として従業員の賃金アップにつなげるよう、今回の補正予算で提案した支援のほか、従前から中小企業振興事業補助金として、新商品の開発や生産性の向上、人材育成や販路開拓などへの支援を行っている。

物価高騰を上回る賃上げは、国として必要な経済政策であるため、国が今後具体的に施策を展開するのか、また、県が独自にどのような対策を取るのかという動きをしっかりと見ながら、市としてどのような支援が可能なのかを判断していく。

### その他の質疑・質問

- 特定自治会長問題は終わったことなのか
  - 継続中の訴訟もあるが、市の損害に対する賠償金のうち裁判で確定した全額が回収されたのか
- 戦後80年、市内に戦争遺跡が残っているのか、現状をトータルに把握する必要があるのでは
- 女性用トイレの行列改善について、市のイベントにおける仮設トイレの男女比率は など

特定自治会長問題では今も裁判が続いており、市の損害に対する賠償も未回収額が存在する







問

## 教員支援員の配置が教員の負担軽減への支援策となっているか

「教員が子どもたちと向き合う時間」を確保し、翌日の授業の準備や教材研究に没頭できるよう、教員の働き方改革の一環として位置付けられている津市教員支援員の配置によって、多くの小中学校現場からは感謝の声が聴えてくる。

学校運営上、重要な役割を担っている津市教員支援員に関して、教員の負担軽減につながる、より充実した具体的支援策について問う。

答

## 教員支援員の配置が教員の負担軽減になるとの声を聴いている

教員支援員配置校へのアンケート結果や、学校長や教職員組合関係者との懇談会において、「教員支援員は、授業の準備や学校行事等の準備・運営に関する支援等だけでなく、学校徴収金に係る事務のような、国の教員業務支援員が担うことができない業務にも従事できることで、教員のさらなる負担軽減につながっている」「教員支援員の配置なしでの学校運営は考えられない」との声を聴いている。教員が子どもたちと向き合える時間の確保に向けて、今後も教員支援員の配置は必要不可欠と考えていることから、教育現場が望む支援が行える人材と予算の確保に努めていく。

### その他の質疑・質問

- 津市立小中学校等における特別支援学級の学級編制に関して
  - 特別支援学級の学級編制基準引き下げ見直しについての考えは
- 小中学校等における指導者用端末購入の概要について
- 津市立三重短期大学法経科第2部に関して など

津市役所来庁者用駐車場で、市民が安心して駐車できるよう、駐車枠の拡張が望まれる



問

## 白山地域にある5つの小学校の統合について問う

令和7年7月21日開催の住民説明会、8月1日開催の白山地域小学校の在り方検討委員会を経て、白山地域の小学校5校が統合されることとなった。新小学校が設置される予定地である大三小学校への車両進入路は1つしかなく、カーブが続く坂道で近隣道路の渋滞も懸念されるが、どのように対応していくのか。また、新校舎については既存校舎の大規模改修を予定しているが、その内容は。

答

## しっかりと地域と協議をしながら取り組んでいきたい

新小学校への車両進入路に対する懸念については、住民説明会や白山地域小学校の在り方検討委員会でも多数のご意見があり、現在、大三小学校周辺の環境について研究を行っているところである。今後、どのような対応が可能かについて地域と協議しながら取り組んでいく。

また、既存の大三小学校校舎の大規模改修については、津市木材利用方針に基づいた木質化による快適な学習環境の実現のための木材利用、不具合が生じている屋外放送設備の更新、屋外照明設備の修繕およびLED化などについて、今後検討していきたい。

### その他の質疑・質問

- 議案第110号 令和6年度津市モーターボート競走事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 白山地域の小学校の統合について
  - 大三小学校の改修工事中の校舎利用について
  - 普通財産となる廃校舎の利用について
- 公共施設の予約方法について
- 久居こどもの遊び場づくり事業について

津市公共施設予約システムに全施設を掲載し、Web予約や電子決済を導入すべきではないか





## 問 3Dプリンターについての認識と活用の可能性を問う

3Dプリンター建築は、コスト・工期・人手という3つの制約を乗り越える技術として注目されており、今後、駅舎、公衆トイレ、防災備蓄倉庫、公園施設などのインフラ整備や更新に応用されることが期待されている。高齢化、人口減少、財政制約、技術者不足といった構造的な課題を抱える津市においても、こうした新しい技術を冷静に評価し、必要に応じて活用してみてもどうか。

## 答 今後の精度強化への展開や先行事例の効果などを注視していく

型枠を使用せずに造形物の製作が可能な3Dプリンターは、技術者不足などから施工の効率化が急務とされる建設産業において、工期の短縮や施工人員の削減に寄与するとともに、山間部で型枠大工が確保できない場合の施工にも有効な技術であると認識しているが、同プリンターは高価でありコストがかかる、構造物完成までの管理方法が不明確である、建築基準法による規制や製品の品質管理基準が整っていないなどの課題も指摘されていることから、今後のさらなる精度強化への展開や先行事例の効果などを注視していく。

### その他の質疑・質問

- 新型コロナワクチン接種が原因と認定された死亡事例は何件か
- GIGAスクール構想におけるタブレット端末について
- 公設民営である津エアポートラインの今後の方向性について
- 船舶の造船について

世界初、3Dプリンターで部材を製造し、約2時間半で組み立てられたJR初島駅の駅舎



## 問 職員を訴訟から守る条例について検討を進めるべきではないか

市職員は市民サービスの最前線で日々判断を行っており、住民訴訟や国家賠償請求訴訟などのリスクと隣り合わせである。過度な負担は萎縮行政につながるため、他市のように、法改正で可能となった善意かつ重過失のない職員の損害賠償責任を免責とする条例や、弁護士費用等を支援する訴訟支援制度を導入し、安心して市民サービスに専念できる環境整備を進めるべきではないか。

## 答 津市においても条例制定の検討を進めているところである

地方自治法の規定に基づく職員等の損害賠償責任に係る一部免責条例の制定については、他の自治体の制定状況を鑑み、津市においても、職員等の心理的負担を軽減し、より一層の積極的な職務遂行につなげるため、検討を進めている。

その他の職員訴訟支援制度の導入については、条例や規則を制定している自治体はあるものの、損害賠償責任に係る一部免責条例の導入に比べるとまだまだ少ない状況であることから、その必要性や他市の導入状況を注視し、検討していく。

### その他の質疑・質問

- 議案第106号 令和7年度津市一般会計補正予算(第5号)
- 美里地域の廃校舎の現状と課題、今後について
- 次期学習指導要領の学習評価の見直しについて
  - 「主体的に学習に取り組む態度」の評価方法は
  - 教員の負担軽減と評価の質の向上の両立は
- 「こども誰でも通園制度」の推進と展望は

「こども誰でも通園制度」を実施する香良洲浜っ子幼児園(令和7年10月1日から利用開始)







問

## 藤堂高虎公没後400年になる2030年をどのように迎えるのか

2026年には藤堂高虎公が登場するNHK大河ドラマ「豊臣兄弟!」が始まり、同年には津市で10年ぶりとなる高虎サミットが開催されることから、2030年までの5年間は津市の歴史文化を知ってもらうには重要な期間となる。また、ふるさと津かがやき寄附の「津城跡の整備」には約9千万円が集まっている。藤堂高虎公没後400年になる2030年をどのように迎えるのか。

答

## 藤堂高虎公の功績を顕彰し、歴史や文化を伝える契機にしたい

2030年は大きな節目に当たることから、市としても改めて藤堂高虎公の功績を顕彰し、歴史や文化を次世代に伝える契機にしたいと考えている。

また、津城跡を後世に残していくためには、史跡の保存の観点からも、現存する石垣の保全が第一であると考えている。

石垣の修復には三重県指定史跡津城跡整備活用計画を策定する必要があることから、現在、庁内関係部局で構成する津城跡整備調整会議の中で、今後の整備活用の在り方も含めて議論を進めていることから、今後の津城跡の整備について一定の方向性を示せるよう努めていく。

### その他の質疑・質問

- お城公園（津城跡）の整備状況は
- 津エアポートラインの増便と観光政策について
- エリアプラットフォーム事業について
- インフラ整備を迅速に進めるべきではないか
- まん中広場の位置付けは
- 観光資源である御殿場海岸駐車場の方向性は
- 個別施設計画の中間見直しと検証状況は など

お城公園（津城跡）の模擬櫓



問

## 学校現場への訪問看護師の派遣について問う

市内の学校に通う医療的ケア児が増えている。現在は教育委員会が看護師有資格者を採用し、ケアが必要な子どもに対して看護師有資格者をおおむね配置できているが、医療的ケア児は今後も増加することが予測される。医療的ケアが必要な本人やその家族、学校現場の負担軽減のために、民間の訪問看護事業所の看護師を学校現場に活用する考えや今後の方針について問う。

答

## 持続可能な支援の在り方を研究し、適切な対応に努めていく

学校での訪問看護の活用は、事故や急変時に備えた対応、責任の所在、業務委託の費用、子どもと関わる時間が限られ信頼関係を築くことが困難等の課題があると認識している。津市では、医療的ケアを必要とする子どもが在籍する学校に看護師資格を有する特別支援教育支援員等を配置し、医療的ケアを行っているが、人材の確保が難しい状況であるため、今後、持続可能な支援の在り方を研究していく。また、県立特別支援学校の看護師等の巡回訪問や指導助言を得られる体制づくりを引き続き県に要望するとともに、専門機関との連携を密にし、適切な対応に努めていく。

### その他の質疑・質問

- 議案第106号 令和7年度津市一般会計補正予算（第5号）
- モーターボート競走事業会計繰入金26億円の使い道について
- 津市まん中広場の廃止について
- 津市消防本部前の冠水について
- ケアプランデータ連携システムの利用促進を

津市まん中広場が廃止となり、駐車場となる予定。中心市街地の活性化につながることを期待





## 問 岩田川整備の現状と今後の取り組み、関係団体との関わりは

東日本大震災以降、国・県・市により高さ6メートルの海岸堤防の整備が進められているが、老朽化した岩田川の堤防は約3.2メートルで、地域住民は不安を感じている。津波の遡上<sup>そじょう</sup>や激甚化する風水害に対応するべく早期の堤防改修が求められているが、整備の現状と今後の取り組みは。

また、関係自治会により設立された二級河川岩田川改修促進協議会とどう関わっていくのか。

## 答 県に対し、岩田川の堤防改修の早期着手を要望していく

岩田川は、河川管理者の三重県が策定した河川整備計画に基づき、洪水被害軽減を目的とした護岸整備が行われ、また、東日本大震災の発生を受け、下流部の堤防のずれやひび割れ、基礎部分の洗掘等の調査、対策工事が行われており、令和7年度からは激甚化、頻発する災害に対応するため、河川整備計画の見直しが三重県において実施されると聞いている。

津市としては、地域住民の安全・安心の確保に向けて、二級河川岩田川改修促進協議会と力を合わせ、三重県政に対する要望を継続しつつ、岩田川の堤防改修の早期着手を要望していきたい。

### その他の質疑・質問

- 津城跡（お城公園）整備事業について
  - お城公園こども遊び場づくり事業の進捗状況、整備の基本的なイメージおよび今後の流れは
  - 津城跡の石垣等の保全、管理の考え方は
- 大門・丸之内土地・建物活用意向登録システムの運用状況やさらなる登録者の増加、活用に向けた取り組みは

津波の遡上から市民の生命と財産、都市機能を守るため河川堤防の強化を



## 問 7つの街道を活用した観光事業の活性化について問う

津市内には7つの街道が存在する。これだけ多くの街道を有している市は全国的にも珍しく、観光振興にも生かせるのではないかと考えるが、現在、津市ではどのような取り組みを行っているのか。

また、今後のさらなる取り組みについて考えていることはあるか。

## 答 関係団体と連携し、さまざまな取り組みを進めていく

市内を通る各街道沿いには、史跡や名所が点在していることから、街道巡りをしながらこれらの観光資源を楽しんでもらえるよう、鉄道会社と連携してウオーキングイベントを開催している。また、市内のボランティアガイド13団体が加盟する津市観光ボランティアガイド・ネットワーク協議会が主催するウオーキングイベントやバスツアーでもそれぞれの街道を巡り、観光資源を案内してもらっている。

今後もボランティアガイドや観光協会などの関係団体と連携し、津市を訪れて楽しんでもらえるような取り組みを進めていく。

### その他の質疑・質問

- 新しい公共交通の運賃について
- 熱中症対策の予算について
- 仮想空間（ゲーム感覚）でのまちづくりについて
- 小中学校の野外でのイベントについて

広報津歴史散歩  
総集編増補版







問

## 雲出伊倉津町地内の避難道路の速やかな整備を

雲出伊倉津町地内の避難道路の整備について、津市は令和3年度に地元自治会から要望を受けたにもかかわらず、何年間も放置してきたのではないかな。

市民の生命を守るために、避難道路の整備は最優先に取り組むべき事業と考えるが、対応状況は。

答

## 避難道路の整備に向け、自治会との協議を進めていく

当該避難道路については、令和4年1月12日付けで自治会から要望書が出されて以来、何度か協議を重ねてきており、令和7年8月の協議においては、要望の趣旨が避難道路の整備であることを改めて確認している。

避難道路の整備には、国の補助事業である都市防災総合推進事業を活用したいと考えており、そのために必要となる地区防災計画を自治会で策定することについての意向も確認していることから、避難道路の整備に向け、引き続き自治会との協議を進めていく。

### その他の質疑・質問

- 火災による民家破損の市の100%補償に関する公文書は偽文書なのか
- ズリ（物品）の処分は適正か
  - ズリを扱う2業者へ搬出は適正か
- クリーンセンターおたかの焼却熱を電気に変える施設について
- 最終処分場の約5万㎡の穴と水の関係について

雲出伊倉津町地内の狭あい道路



問

## 津駅周辺基盤整備のビジョンに対する市長の思いを問う

現在の津駅周辺空間が形成されてから約半世紀が経過し、施設の老朽化や駅西側の人口増加等の社会情勢の変化に対応するため、津駅西口については先行して再整備が進められている。

市民から津駅周辺の活性化に対する期待が高まる中で、津駅周辺基盤整備のビジョンに対する市長の思いを問う。

答

## 国・県・市がプロジェクトを前に進める起爆剤になってほしい

津駅周辺基盤整備のビジョンは、津市が持っているこのエリアの将来像を示していくために令和7年7月末に策定した。ビジョンを示したことによって、国・県においてバスタプロジェクトの調査やほこみち制度を活用した歩道空間拡張の道路整備計画などのさまざまなことを次のステップに進めてもらえるのではないかと強く期待している。

また、津市においても津駅西口駅前広場の再整備に向け、国の都市・地域交通戦略推進事業を活用して令和8年度から工事に着手できるよう取り組んでおり、国・県・市がそれぞれのプロジェクトを前に進めていくための起爆剤になってほしい。

### その他の質疑・質問

- 市民に寄り添うごみ出し支援事業について
  - 戸別収集・大型家具等ごみ出し支援対象拡大を
- 津市の文化政策について
  - 文化芸術に資する支援における奨励制度は
- 海上アクセス運航事業について
  - 新造船を含む財源確保と今後の運賃の在り方は
- 国語教育の在り方について

津駅周辺を約50年ぶりに大きく変えるチャンスが訪れ、さらなる活性化が期待されている



■西口駅前広場の再整備イメージ





## 問 伊勢湾における水産物の不漁について問う

現在、伊勢湾ではアサリの漁獲量はゼロ、バカ貝の漁獲量もほぼゼロの状態が続いている。また、イワシについても、カタクチイワシは取れるもののマイワシの漁獲量が減っているのが現状であり、令和7年はマイワシが少し増えてきたとはいえ、5年前に比べると5分の1にも満たないと聞く。

そこで、水産物の不漁の原因究明を行っているのかを問う。

## 答 複数の要因が影響し、不漁につながっていると考えられる

伊勢湾では過去に水揚げがほとんどなかった魚が取れるようになり、魚種にも変化が生じている。

伊勢湾の不漁の原因究明を行っている三重県水産研究所によると、干潟・藻場の消失により生物の生育環境が減少し、海の浄化機能が低下していることや、海水の表層と低層の温度差が大きく異なると低層で貧酸素水塊が発生すること、栄養塩類が減少したことにより生物の生育に必要な栄養分が不足することなどが水域の生態系や生物の多様性・生産性に影響しているとのことであり、これら複数の要因が影響することで不漁につながっていると考えられる。

### その他の質疑・質問

- 第44回全国豊かな海づくり大会について
- 津市としてどのような支援を行うのか
- 津市による商品開発の支援について
- 農産物について
- 物産について
- 香良洲海岸の松枯れについて
- 現在の進捗状況は

▶  
令和7年8月20日の白塚漁港でのマイワシの水揚げ状況



## 問 一志団地に近接する波瀬川河川敷の竹林伐採について問う

一志団地に近接する波瀬川河川敷に竹林が繁茂し、河川氾濫への影響が懸念されている。伐採するには、重機の搬入や伐採した竹を搬出するための仮設ルートの確保も必要であり、しっかりとした計画や予算取りが必要となるが、今後の見通しはどうか。また、これ以上放置すると河積阻害による災害はもちろん、さらに伐採費用が増加し、税負担が増えるが、どのように考えているか。

## 答 国と十分に協議し、必要に応じて対応を求めている

一志団地付近の波瀬川河川敷の竹林については地元からも要望が寄せられているが、河川管理者である国からは、波瀬川の河道掘削は上下流、本支川間バランス等を考慮し、雲出川水系全体の優先順位を勘案しつつ整備を進めていく予定であり、引き続き点検や河川巡視等により河道状況を把握し、適切な維持管理に努めると回答されている。

この竹林は、河道内に繁茂しており、洪水時の河積阻害や河川管理施設への影響がないとはいえませんが、竹林の状況も見ながら整備を進めていくと聞いており、国と十分に協議し、必要に応じて対応を求めている。

### その他の質疑・質問

- 波瀬地区における買物支援について
- ペットの同行・同伴避難について
- 一志地域における工業団地の造成について
- 次世代地熱発電の可能性についてのイベントの開催について
- 公用車の運用について
- 車両リース、ガソリンカードの導入について

▶  
波瀬川河川敷に繁茂する竹林（一志団地付近）





問

## 白山体育館、河芸体育館、香良洲体育館も空調整備を!!

スポーツ活動中の熱中症対策が年々重要視されていることに加え、指定避難所にもなっていることから、令和5年度より、久居・安濃・芸濃・一志の各体育館は空調の整備が進んでいる。

白山体育館、河芸体育館、香良洲体育館も指定避難所であり、熱中症の危険性は同様にあり得ることから、空調の整備が必要なのではないか。

答

## 財源も含めて最良の熱中症対策を研究していく

白山体育館、河芸体育館、香良洲体育館については、津市スポーツ施設整備計画において、主に日常のスポーツ活動における利用施設である地域体育館として位置付けており、指定避難所にもなっていることから、計画的な保全に努め、必要に応じて改修を行うこととしており、令和7年度は熱中症対策事業として各施設にスポットクーラーを2台ずつ導入した。

今後は、久居・安濃・芸濃・一志の各体育館における空調設備の利用状況やランニングコスト等を確認しながら、さらなる熱中症対策として、財源も含めて最良の方策を研究していく。

### その他の質疑・質問

- 「子どもたちの夢」の実現について
- エンジョイ！軟式野球フェスティバル2025の概要およびこの大会が津市に与えた効果は
- 今後、大会の誘致活動をする考えはあるか
- ごみ焼却施設に発電施設は設置しないのか
- ごみ発電を活用した「子ども専用」のドーム球場の建設を

夢を追う子どもたち



問

## 児童生徒の尊厳を守る盗撮防止対策は

教育現場でご尽力される皆さまに敬意と感謝を表す。一方、全国で報道される教職員による盗撮行為は、児童生徒の尊厳と教育現場の信頼を著しく損なう重大な問題である。津市では発生事案はないものの、保護者の不安を解消すべく、国の通知を踏まえた未然防止策の強化が求められる。現場の声にも耳を傾け、信頼と安全の両立を図る対策の推進が必要であると考えているが、どうか。

答

## 学校での適正な対応と教職員の服務規律の確保を徹底していく

津市では、国の通知を受けて、盗撮防止対策として更衣室等の定期点検やカメラ等を設置できない環境づくりのほか、改めて各学校において教職員の服務規律の確保について周知徹底を行っている。児童生徒の撮影には、原則、学校管理の機器を使用するものとするが、機器台数の不足等により、学校長が必要と認めた場合には、教職員の私的な機器の使用を臨時的に認めた上で、学校長は写真等が適切に取り扱われているかを確実に確認することとした。今後も、各学校で適正な対応を徹底するとともに、定期的に服務規律に係る研修も行い、盗撮行為の未然防止等に努める。

### その他の質疑・質問

- 健康寿命の延伸に向けた骨粗しょう症検診について
- 津市の健康診査に骨粗しょう症検診の導入を
- 川喜田半泥子の千歳山荘復元について
- 文化遺産として津市の見解は
- 市民団体の積極的な提案に対する津市の認識は
- 文化の継承に関する津市の方針について

地域文化を次世代に継承するため、千歳山荘の復元について津市も前向きに検討を



提供：半泥子と千歳山の文化遺産を継承する会





## 問 物価高騰に係る市民への影響に対する市長の考えを問う

市民は、日々の買物で商品の値上げに不安を感じ、電気・ガス・ガソリン等の価格上昇にも負担を強く感じている。また、米価の上昇やスーパーから米がなくなる状況で市民の不安は増すばかりである。消費者物価指数が2～3%の上昇であったとしても、市民の実感としてはもっと上がっている。現在の物価高騰に対する市長の考えはどうか。

## 答 今後も国・県と連携して物価高騰対策に取り組んでいく

今の状況は、物価高騰の長期化というより常態化と感じている。そこで、何よりも必要なのは物価上昇を上回る賃上げであり、これを実現することで家計が結果として潤い、経済の好循環が生まれると考えている。

これまででも津市の独自支援として、生活応援商品券の発行や水道の基本料金の無料化など、約139億円を投じてスピード感を持って支援を積み重ねてきた。今後も国や県の動きを見ながらしっかりと連携し、物価高騰対策に取り組んでいく。

### その他の質疑・質問

- 物価高騰対策について
- 国の交付金を活用した今後の支援策について
- 市費負担による独自の支援策の考えは
- 物価高騰下における学校給食について
- 物価高騰が長期化する中、市の財政への影響は
- 市民に向けたデジタル社会の推進について

物価高騰により1食当たり362円となった中学校の米飯給食（令和7年9月10日撮影）



## 問 狭あい道路整備事業の現状と今後の方針を問う

「生活道路を広げてもっと住みよい津市に」をキャッチフレーズに狭あい道路整備事業が平成28年度にスタートしてから間もなく10年が経過する。

安全な道路の確保と緊急自動車などの通行に支障を来さないまちづくりのために同事業に取り組まれているものと思うが、まだまだ市内の至るところに狭あいな道路があることから、同事業の現状と今後の方針を問う。

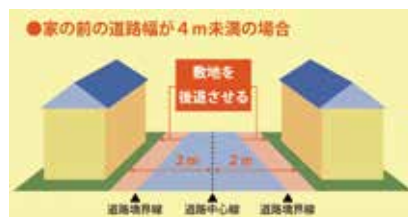
## 答 国に要望を行うとともに、今後の方針の周知・広報に努める

同事業は国の社会資本整備総合交付金を活用し、幅員4メートル未満の狭あいな生活道路を解消するため、津市に用地を寄付しようとする方に測量・分筆・除却に要する費用の一部を助成し、その用地を整備するもので、令和7年度は申請受付開始日に予算額に達し、多数のキャンセル待ちが発生している。現在、配分が要望の7割程度にとどまっている交付金を満額交付するよう国に要望するとともに、令和8年度以降の申請受け付けにおいて一定の募集期間を設けることなどを検討しているところであり、後は申請受け付けの方法等を市民や事業者にとしっかりと周知・広報していく。

### その他の質疑・質問

- 応急クリニック年末年始体制強化事業について
- 具体的にどのような体制強化がなされるのか
- 獣害対策について
- 市単補助事業の状況、小動物の獣害対策は
- 教育施策と施設整備について
- 水泳授業について
- トイレの洋式化の推進について

安全で安心なまちづくりのためにも、狭あい道路の整備が進められている





問

## ホップ・ステップ・ジャンプの3段階指導による作文教育を

手本となる文章の構造を把握して、次々と新しい文章を作成させる指導法がある。①まず教師が見本となる文章を作り、子どもたちに見せる。②次に教師がその見本の文章をもとに、子どもたちと一緒に作る。③最後に教師が題を示し、子どもたちが自力で作る。この3段階指導を繰り返すことで、子どもたちに「応用自作」の力を育み、作文の苦手意識をなくす作文教育を。

答

## 子ども一人一人に合った方法で指導を行っていく

作文の指導方法はさまざまで、議員が紹介した方法もそのうちの一つとして捉えている。

津市においては、教師からだけでなく友達から学ぶということも大切にしている。周囲には、いろいろな感性を持つ友達がいるので、友達と対話する中で自分が書きたいことを見つけて、作文の書き方をお互いに学び合っていくという指導も行っている。

まずは子ども一人一人にどのような力があるのか、また、どのようなところでつまづいているのかなどをしっかりと見極め、その子に合った方法で指導を行っていききたい。

### その他の質疑・質問

- 平和大使派遣事業の考えは
- 津空襲体験の伝承は
- 香良洲歴史資料館に体験者証言映像コーナーを
- 岐阜空襲80年平和動画のような動画制作を
- 三重短期大学における生涯学習の機会について
- 科目等履修生制度とは
- ファイナンシャル・プランナー講座の開設を

空襲の悲惨さや残酷さを将来世代に伝え、平和への思いを深めるために製作された平和動画



出典：岐阜市HP



問

## 公共施設での固定電話契約の見直しで、コスト削減を

津市では、約300の公共施設で固定電話回線を契約し、年間約7,500万円の経費がかかっている。四日市市では当該契約について、一般競争入札を行うことにより、大幅な通信費の削減を見込んでいるが、津市においても、競争入札などを活用することによる経費削減を検討すべきではないか。

答

## 現状のサービスや他市の状況を踏まえ調査、研究を進めていく

津市の固定電話回線契約は従来からNTTの回線を採用しており、安価で、庁舎間の内線通話が無料となるひかり電話サービスに切り替えるなどして経費削減に努めてきた。

光コラボレーション事業者がNTTから光回線の提供を受け、自社のサービスを組み合わせ提供する固定電話回線サービスが始まり、通話品質、災害時における優先使用、停電時における対応についてNTTと同等のサービスとなってきたことや基本料金・通話料の価格競争が発生している状況を踏まえ、他市の事例も参考に、当該契約に関する調査、研究を進めていく。

### その他の質疑・質問

- 議案第103号 市の区域に新たに土地を生じたことの確認について
- 津興橋の架け替えについて
- 新型コロナワクチンの定期接種について
- 学校給食における米の安定的な確保について
- 太陽光発電設備の増加に伴う課題と津市の対応は

など

架け替え工事が進められている津興橋





# 議決結果一覧表

今期定例会では、承認1件、報告8件、条例の一部改正5件、令和7年度補正予算5件、令和6年度決算12件、請願5件、人事案件3件、その他8件の47議案が審議されました。

その結果、報告8件を除く39件のうち、34件は承認・可決・認定・異議なしとされ、請願4件は採択、請願1件は不採択とされました。

## 可決された議案

【全会一致（出席全議員が賛成）で承認・可決・認定・異議なしとされた議案】

議案番号	議 案 名 概 要
承認第5号	専決処分の承認について 令和7年度津市一般会計補正予算（第4号） 予防衛生事業の増による <b>4,551万2,000円</b> の増額補正
議案第94号	津市議会の議員及び津市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例及び津市議会の議員及び津市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部の改正について 公職選挙法施行令が改正され、選挙運動用ポスターの作成の公営に要する経費および選挙運動用ビラの作成の公営に要する経費に係る限度額がそれぞれ引き上げられたことに伴う所要の改正
議案第96号	津市急傾斜地崩壊対策事業分担金徴収条例の一部の改正について 国において既に設置された急傾斜地崩壊防止施設の修繕、更新などの改造等に係る補助事業が創設されたことに伴い、急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律に基づき三重県が行う急傾斜地崩壊対策事業について、既に設置された当該施設の改造等に係る分担金を受益者に求めないこととするための改正
議案第97号	津市水道事業給水条例の一部の改正について 災害その他非常の場合において、他の市町村長または他の市町村長が指定をした者が給水装置工事を行うことができるようにするための所要の改正
議案第98号	津市公共下水道条例の一部の改正について 災害その他非常の場合において、他の市町村長の指定を受けた者が排水設備工事を行うことができるようにするほか、国のデジタル原則に照らした規制の一括見直しプランに基づき、常駐・専任を求めるアナログ規制の見直しに対応するため、排水設備工事に係る責任技術者の要件を緩和するための所要の改正
議案第99号	工事請負契約について 花広大橋橋梁長寿命化修繕（塗装）工事 <b>2億2,080万3,000円</b>
議案第100号	財産の購入について 水槽付消防ポンプ自動車1台の購入 <b>6,583万5,780円</b>
議案第101号	財産の購入について 小中学校等における指導者用端末1,451台および大型テレビ出力用HDMI変換アダプタ1,213個の購入 <b>1億450万円</b>
議案第102号	訴訟上の和解について 損害賠償請求事件の訴訟上の和解
議案第103号	市の区域に新たに土地を生じたことの確認について 津松阪港新堀地区の港湾施設の耐震化・機能維持を目的とした改修事業として、三重県が行った公有水面の埋め立てにより新たに土地（71.1㎡）を生じたことの確認
議案第104号	町の区域の変更について 津松阪港新堀地区の港湾施設の耐震化・機能維持を目的とした改修事業として、三重県が行った公有水面の埋め立てにより新たに生じた土地（71.1㎡）の町の区域への編入
議案第105号	市道路線の認定について 一身田町第24号線ほか9路線の認定
議案第106号	令和7年度津市一般会計補正予算（第5号） 基金管理事業、子ども・子育て支援事業、事務局管理事業等の増による <b>31億8,887万8,000円</b> の増額補正等
議案第107号	令和7年度津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号） 国庫支出金等精算返納金および国民健康保険事業運営基金積立金の増による <b>1億3,591万5,000円</b> の増額補正（事業勘定）
議案第108号	令和7年度津市介護保険事業特別会計補正予算（第1号） 償還金の増による <b>3,212万6,000円</b> の増額補正
議案第109号	令和7年度津市駐車場事業会計補正予算（第1号） 資本的支出 <b>1億3,860万円</b> の増額補正
議案第110号	令和6年度津市モーターボート競走事業会計未処分利益剰余金の処分について 未処分利益剰余金 <b>76億416万6,269円</b> のうち <b>26億円</b> の一般会計への繰り出し
議案第111号	令和7年度津市一般会計補正予算（第6号） 津なぎさまち管理運営事業および公園整備事業の増による <b>1,968万4,000円</b> の増額補正等

議案番号	議 案 名
	概 要
認 定 第 5 号	令和6年度津市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
認 定 第 6 号	令和6年度津市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
認 定 第 7 号	令和6年度津市椋本財産区特別会計歳入歳出決算
認 定 第 9 号	令和6年度津市工業用水道事業会計決算
認定第11号	令和6年度津市駐車場事業会計決算
認定第12号	令和6年度津市モーターボート競走事業会計決算
諮 問 第 3 号	人権擁護委員の候補者の推薦について なかお しゅんいち 中尾 俊一
諮 問 第 4 号	人権擁護委員の候補者の推薦について ひろせ さとる 廣瀬 悟
諮 問 第 5 号	人権擁護委員の候補者の推薦について よねかわ たかし 米川 多香士

【賛成多数で可決・認定された議案】

議案番号	議 案 名	賛成しなかった 議員
	概 要	
議案第95号	津市福祉医療費等の助成に関する条例の一部の改正について 所得にかかわらず自己負担額を無料としている子ども医療費助成について、対象を中学生 までから18歳年度末までの高校生年代に拡大するための所要の改正	長谷川植
認 定 第 1 号	令和 6 年度津市一般会計歳入歳出決算	滝勝弘、八太正年
	《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》災害時に避難所となる学校体育館への空調設備の設置が進まないこと、マイナンバーカードを取得した人のみにシルバーエミカを交付するのは不公平であること、学校給食の無償化に部分的でさえも踏み出していないこと、自衛隊への名簿提供を続けていること、加齢性難聴者の補聴器購入に対する助成や認知症事故救済制度の導入などの市民の求める施策が行われていないことなど、市民の要求に応える市政になっていないことから反対する。	
認 定 第 2 号	令和 6 年度津市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	滝勝弘、中野裕子
	《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》国の社会保障を切り捨てる施策の下、高過ぎる国民健康保険料が国民健康保険に加入する市民の暮らしを圧迫している。また、国に追随してマイナ保険証を推進していることも問題であり、すべての加入者が安心して医療機関にかかれるようにすべきとの立場から反対する。	
認 定 第 3 号	令和 6 年度津市介護保険事業特別会計歳入歳出決算	滝勝弘、中野裕子
	《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》わずかな年金からでさえ保険料が天引きされる一方で、介護が必要になっても利用料が払えず、介護保険のサービスが利用できない人が多い。また、利用料の負担割合が高くなってきており、介護職員不足も切実であるなど、保険あって介護なしと言われる状況であることから反対する。	
認 定 第 4 号	令和 6 年度津市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算	滝勝弘、中野裕子
	《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》この制度は、75歳という年齢ですべての医療保険制度から排除し差別される制度である。高齢者の医療差別をなくし、安心して医療にかかれるようにすべきという観点から反対する。	
認 定 第 8 号	令和 6 年度津市水道事業会計決算	滝勝弘
	《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》県営水道の必要以上の契約により水道事業会計が圧迫されている。また、ウオーター P P P という、国が主導して上下水道事業を民間委託していく大きな流れの中にあるとして反対した上下水道管理・更新一体マネジメント方式検討支援業務委託料が含まれているため、反対する。	
認定第10号	令和 6 年度津市下水道事業会計決算	滝勝弘
	《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》ウオーター P P P という、国が主導して上下水道事業を民間委託していく大きな流れの中にあるとして反対した上下水道管理・更新一体マネジメント方式検討支援業務委託料が含まれているため、反対する。	

報 告

議案番号	議 案 名
	概 要
報告第21号	専決処分の報告について 市道除草作業に伴う事故による損害賠償の額の決定 18万2,258円
報告第22号	専決処分の報告について 交通事故による損害賠償の額の決定 20万5,145円



議案番号	議 案 名
	概 要
報告第23号	専決処分の報告について 津興橋大規模更新事業橋梁（上部工）架設等工事に係る工事請負契約の一部変更 変更前 5億6,110万8,900円 変更後 5億7,399万9,800円
報告第24号	令和6年度津市継続費精算報告書について
報告第25号	令和6年度津市水道事業会計継続費精算報告書について
報告第26号	令和6年度津市モーターボート競走事業会計継続費精算報告書について
報告第27号	令和6年度決算に係る健全化判断比率の報告について
報告第28号	令和6年度決算に係る資金不足比率の報告について

## 採択された請願

【全会一致（出席全議員が賛成）で採択された議案】

請願番号	請 願 名
	概 要
請 願 第 3 号	子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願書 全ての子どもたちの学ぶ機会を保障するため、子どもの貧困対策の推進と就学・修学保障制度の拡充を国の関係機関へ働きかけるよう請願する。
請 願 第 4 号	教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行および教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願書 子どもたちの「豊かな学び」の保障に向け、教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行、全ての校種における教職員定数改善計画の策定と実施および教育予算の拡充を国の関係機関へ働きかけるよう請願する。
請 願 第 5 号	防災対策の充実を求める請願書 子どもたちの安全・安心を確保するため、津波に対する安全性が確保されない学校の高台移転や高層化などの対策が求められている。津波対策のための不適格改築事業の補助要件の緩和、補助対象の拡大等支援制度の拡充を図り、巨大地震等の災害を想定した防災対策の充実を進めることを国の関係機関へ働きかけるよう請願する。
請 願 第 6 号	義務教育費国庫負担制度の充実を求める請願書 未来を担う子どもたちの「豊かな学び」を保障することは、社会の基盤づくりにとって極めて重要なことである。義務教育については、国が責任を果たすとの理念に立ち、教育に地域間格差が生じないよう、必要な財源を確保する義務教育費国庫負担制度の存続および措置の対象の拡充を含め、さらに制度を充実させるよう国の関係機関へ働きかけるよう請願する。

## 不採択とされた請願

請願番号	請 願 名	賛成議員
	概 要	
請 願 第 7 号	学校給食の無償化に関する請願書 学校給食法では、給食は教育の一環と位置付けられ、憲法第26条では「義務教育は無償」とされていることから、教科書代が無償であるのと同様に給食費も全額公費で負担するべきである。全ての子どもが、給食費の心配なく平等に給食を食べ、食の教育を受けられるように、小中学校、義務教育学校の給食費の無償化を津市が国に先駆けて実施するよう請願する。	滝勝弘、中野裕子、桂三発、八太正年
	《賛成討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》令和6年8月、「津市の小中学校給食費の無償化を求める会」は7,548筆の署名を集め、同年12月には、津市議会において「学校給食費の無償化を求める意見書」が28名の賛成で可決された。政府は「令和8年度以降、できるだけ早期の制度化を目指したい」としているが、具体的な議論は進んでおらず、全国一律での実施には時間がかかる恐れがある。多くの市民の声に応え、津市が国に先駆けて実施すべきと考えることから賛成する。	
	《反対討論 未来開拓 長谷川 植議員》給食費の無償化は、給食は食べられて当たり前という意識を子どもに植え付ける恐れがある。経済的に困窮している家庭への支援は、行政の重要な責務と考えるが、支援を必要としない家庭まで一律に税金で賄うことには賛成できかねるため、反対する。	
	《反対討論 津市民の会 渡辺 晃一議員》限られた財源の中で、今、優先すべきは、避難所としても機能する学校体育館への空調設備の設置と考えることから反対する。	

## 決算特別委員会を開催

今期定例会では、9月12日および16日に決算特別委員会が開催されました。

令和6年度津市一般会計歳入歳出決算のほか、特別会計6件、公営企業会計5件が審査され、全て認定されました。

令和6年度津市一般会計歳入歳出決算書等 ▶



## 本会議・委員会の模様を映像配信しています！

令和7年第4回定例会の本会議・委員会の模様は、津市議会ホームページで映像配信しています。

また、ケーブルテレビ（ZTV）の津市行政情報番組（デジタル123チャンネル）でも本会議の模様を録画放送する予定です。

放送日程等は、決まり次第ケーブルテレビ等でお知らせします。



津市議会の  
ホームページに  
アクセスできます。

津市議会ホームページから、「映像配信」にアクセスすると、ライブ映像、録画放送が視聴できます。



## 令和7年第4回定例会日程

日	月	火	水	木	金	土
11/23	24	25 本会議 開会日	26	27 議会運営 委員会	28	29
30	12/1	2 本会議 質問日	3 本会議 質問日	4 本会議 質問日	5 本会議 質問日	6
7	8	9 建設水道 委員会	10 教育厚生 委員会	11 経済環境 委員会	12 総務財政 委員会	13
14	15	16	17	18 議会運営 委員会	19 本会議 閉会日	20

日程は変更になる場合があります。  
その場合は津市議会ホームページでお知らせします。

## 令和6年度の津市議会 個人情報保護制度の 開示請求等の状況

津市議会の個人情報の保護に関する条例第51条（「議長は、毎年度、この条例の施行の状況を取りまとめ、その概要を公表するものとする。」）の規定に基づき、令和6年度と同条例に基づく開示請求等の状況をお知らせします。

- 開示請求・・・0件
- 訂正請求・・・0件
- 利用停止請求・・・0件

つ市議会だよりに対するご意見、ご感想は、議会事務局まで（下記所在地、電話番号等）

つ市議会だより 第79号

年4回発行（3月・6月・9月・12月）

編集◆議会だより編集委員会

発行◆令和7年12月1日／津市議会

津市西丸之内23番1号

TEL 059（229）3222

FAX 059（229）3337

Eメール◆229-3222@city.tsu.lg.jp

ホームページ◆<https://www.gikai.city.tsu.mie.jp/>

印刷◆共立印刷株式会社

## 編集後記

9月の第3回定例会では決算特別委員会が開催され、令和6年度の予算が適正かつ効果的に使われたかを審査し、本会議で認定しました。令和4年1月の選挙で選ばれた議員にとって任期中最後となる第4回定例会は、上記日程で開催中です。今後も、市民の皆さんの声を聴き、生活に寄り添い、津市の未来を共に考え行動できる津市議会を目指してまいります。